

TaKaRa 緑字企業報告書2007【詳細資料⑥】過去の緑字決算結果

第1期緑字

- ① 製品のライフサイクルを通じた地球環境に対するインプット・アウトプット対象項目としました。
- ② 負荷の大きさの違う複数の項目を、緑字ECOに統合化するための重み付けは有識者と社内環境担当者で行いました。

第1期 1998年～2000年 個別ECOと緑字ECO（基準年 1997年）

	インプット					アウトプット						緑字 (ECO)
	原料調達		生産			生産・物流・販売・消費						
	①原材料	②容器包装に使用した天然資源	③燃料	④電力	⑤用水	⑥CO2	⑦NOx	⑧SOx	⑨排水	⑩再資源化されない廃棄物	⑪消費後リサイクルされない容器包装廃棄物	
1998年度	1.2	30.0	8.6	-4.0	2.0	7.8	10.3	10.7	0.3	147.0	29.2	22
1999年度	0.0	44.5	10.1	-12.1	5.0	4.5	4.1	8.1	8.3	163.5	35.2	25
2000年度	0.3	57.5	12.9	-11.1	6.0	5.3	5.6	12.4	5.1	165.0	54.1	29
5段階評価	1	4	3	3	1	3	2	2	1	5	4	
重み付け係数	0.33	1.33	1.00	1.00	0.33	1.00	0.67	0.67	0.33	1.67	1.33	

第1期から第2期への変更点

- ① さらに営業・事務部門の環境負荷項目を4項目を追加し環境経営度の指標としました。一方で再資源化99%を達成した「再資源化されない廃棄物」は除きました。
- ② インターネット市民投票を通じ、市民の意見を取り入れて「重み付け係数」を変更しました。

第2期 2001年～2004年 個別ECOと緑字ECO（基準年 2000年）

	インプット					アウトプット						インプット・アウトプット				緑字 (ECO)
	原料調達		生産			生産・物流・販売・消費						営業・事務活動				
	①原材料	②容器包装に使用した天然資源	③燃料	④電力	⑤用水	⑥CO2	⑦NOx	⑧SOx	⑨排水	⑩消費後リサイクルされない容器包装廃棄物	⑪事務活動の電力	⑫事務活動のコピー用紙	⑬事務用品のグリーン購入	⑭環境配慮型製品の販売		
2001年度	-5.5	11.7	6.0	-9.8	4.3	5.2	2.8	4.7	9.3	7.0	3.4	0.2	8.4	0.1	3	
2002年度	-0.9	20.0	4.0	-9.4	20.1	0.9	2.9	17.3	13.5	22.2	14.9	9.3	21.0	-0.7	10	
2003年度	-22.0	29.8	1.3	-16.1	23.0	-9.4	-1.2	20.4	14.4	22.3	24.9	22.9	35.0	11.9	11	
2004年度 [※]	-16.8	34.0	-8.5	-27.3	27.1	-14.5	-7.7	21.3	16.0	27.9	26.8	25.3	31.7	3.0	10	
5段階評価	3	4	4	4	3	5	3	3	3	5	3	3	3	4		
重み付け係数	1.00	1.33	1.33	1.33	1.00	1.67	1.00	1.00	1.00	1.67	1.00	1.00	1.00	1.33		

※ 2004年度は、宝酒造の中期経営計画と対象期間と合わせるため、第3期の基準年としたため、参考値として第2期緑字を算出しました。

第2期から第3期への変更点

- ① 社会貢献に関する項目を2項目加えました。
- ② 地球温暖化問題を重視し、CO2の排出を、生産部門と物流部門に分けて評価することとしました。
- ③ 廃棄物量の総量削減を項目に加えました。

第3期 2005年～ 個別ECOと緑字ECO（基準年 2004年）

	インプット		アウトプット			インプット・アウトプット				社会		緑字 (ECO)
	生産		物流			オフィス		販売				
	エネルギー使用量	用水使用量	CO2排出量	廃棄物排出量	CO2排出量	電力使用量	コピー用紙使用量	営業車の低公害車導入率	環境配慮型商品販売量	社員のボランティア活動参加人数	社会貢献活動費用	
2005年度	-7.8	-10.9	-9.0	-25.9	4.9	4.0	-0.5	25.0	-9.3	15.1	16.6	0
5段階評価	3	3	5	3	4	3	2	4	4	3	3	
重み付け係数	0.89	0.89	1.49	0.89	1.19	0.89	0.60	1.19	1.19	0.89	0.89	